

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-300823

(43) Date of publication of application: 13.12.1990

(51)Int.Cl.

G06F 9/06 G06F 12/14

(21)Application number: 01-122414

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing:

15.05.1989 (72)Inver

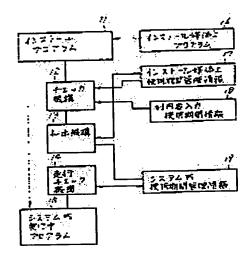
(72)Inventor: MISUMI IKUYO

(54) CHARGED CHECK SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To limit the use of a program simultaneously with plural systems by setting the activity period of the program not being overlapped at every system, and checking the activity period when the program is run.

CONSTITUTION: When an install medium activity period is within on-install medium activity period managing information 17, it is checked whether or not user input activity period information 18 inputted by the user of a medium next is effective by a check mechanism 12. When the user input activity information 18 is effective and furthermore, it is included in the install medium activity period, the user input activity period is deleted from the install medium activity period by a payment mechanism 13, and a deleted result is registered as the on-install medium activity period managing information 17 and the user input activity period information 18 as insystem activity period managing information 19. After



that, when an in-system execution program 15 is executed, it is checked whether or not it is an in-system activity period with a travel check mechanism 14. Thereby, it is possible to limit the use of the program with the plural systems.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

⑩日本国特許庁(JP) ' ' ⑩特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-300823

Sint. Cl. 5

識別配号

庁内整理番号

❷公開 平成2年(1990)12月13日

G 08 F 9/06

7361-5B 7737-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

60発明の名称

有償チエツク方式

回特 願 平1-122414

20出 願 平1(1989)5月15日

砂発明者

三隅 生代 東京都港区芝 5丁目33番 1号 日本電気株式会社内

日本電気株式会社 60出 顧 人

東京都港区芝5丁目7番1号

弁理士 内 原 60代 理 人

1、発明の名称

有償チェック方式

2. 特許請求の範囲

インストール媒体上に予め設定された使用短調 と、インストール時に利用者に指定させる使用期 団をチェックするチェック機構と、指定された使 用期間が媒体上の使用期間に含まれる場合、媒体 上の使用類関よりインストールするシステムに指 定された使用期間を払い出す払出機構と、指定さ れた使用期間をシステムに登録する登録機構と、 インストールされたプログラムが走行時、システ ムに登録された使用期間内かチェックする定行 チェック機構よりなるプログラムの有償チェック 方式。

3. 発明の詳細な説明 [産業上の利用分野]

本発明は、利用者の使用条件が「一時に1CPU で使用可能」なプログラムの有償チェックに関し、 データ処理システムにおいて実行されるプログラ ムの走行条件チェックに関して、システム毎に重 崔したいプログラム使用類関を設定し、プログラ 人走行時、本使用期間をチェックすることで一時 に複数のシステムで本プログラムを使用する事を 制限する有償プログラムチェック方式に関する。

従来の有償チェック方式は、インストール時に 使用可能システムを一意に決定してしまい、シス テム毎に使用期間の管理を行っていなかった。

[発明が解決しようとする課題]

〔従来の技術〕

上法した従来の有償チェック方式では、複数の システムで同時使用しない条件でプログラムを使 用させる場合、同時使用しているか否かのチェッ クが困難であった。

本発明の目的は、上記従来の有償チェック方式 の欠点を解消し、簡易に複数システム間で開時使 用が無い条件でプログラムを使用できるようにし

特別平2-300823(2)

た有償チェック方式を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

本発明の有償チェック方式は、インストール媒体上に予め設定された使用期間と、インストール時に利用者に指定された使用期間をチェック機構と、指定された使用期間に含まれる場合、媒体上の使用期間に含まれる場合、媒体上の使用期間に含まれる場合、媒体上の使用期間に分割を必要を表現して、指定された使用期間を必要を表現して、インストールを表現を表現である。

(実施例)

次に、本発明について関西を参照して詳細に説明する。

第1回は、本発明の一実施例に用いる情報処理 システムセ示すブロック図で、演算をつかさどる 中央処理發置1と、データセ記憶させておく主記 位装置2および補助記憶変置4と、入出力をつか

入力使用期間情報 1 8 をシステム内使用期間管理 情報 1 9 として登録する。

その後、システム内実行プログラム15が実行される時、プログラム15のシステム内使用期間であるかを走行チェック機構14によりチェックする。

[発明の効果]

以上製剤したように、本発剤は、データ処理システムにおいて実行されるプログラムの走行条件チェックに関して、システム毎に関復しないプログラム使用期間を設定し、プログラム走行時、本使用期間をチェックすることで一時に複数のシステムで本プログラムを使用する事を制限することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1回および第2回はそれぞれ本発明の一実施 例に用いる情報処理システムを示すブロック、お よびその実施例のブロッタ回である。

1 … … 中央処理装置、 2 … … 主記憶裝置、

さどる入出力装置 3 と、入出力媒体 5 から構成されている。

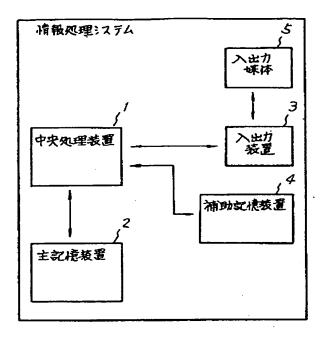
第2団は本発明の一実施例を示すプロック図で ある。インストール媒体上プログラム18は、イ ンストールプログラム11とシステム内実行プロ グラム15から構成される。

インストール媒体上プログラム18を入出力を 置3よりインストールする。すると、インストー ルプログラム11が実行される。初めに、チェック 機構12により、インストール媒体上使用期間 管理情報17をチェックする。インストリール媒体上で用期間がインストール媒体上使用期間がインストール媒体上で用期間が入力であれば、次に、媒体の利用者の大力を用期間を設定して、数件のである。 利用者入力使用期間をかチェックする。 利用者のであるが存分である。 入力使用期間をかチェックする。 大力により、有効であるが存分である。 大力により、有効であるが存分である。 大力によりインストール媒体使用期間から引 13によりインストール媒体使用期間かられて 入力使用期間を削除し、額除した結果をインストール媒体上使用期間管理情報17とし、利用

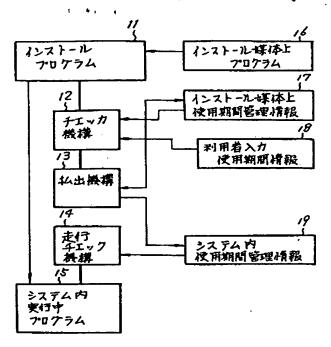
3……補助記憶装置、4……入出力装置、5…… 入出力媒体、11……インストールプログラム、 12……チェック機構、13……払出機構、14… …走行チェック機構、15……システム内実行プログラム、16……インストール媒体上プログラム、17……インストール媒体上プログラム、17……インストール媒体上使用期間管理情報、18……利用者入力使用期間情報、19……システム内使用期間管理情報。

代理人 弁理士 内 駅 音

特別平2-300823(表) 🚗



第1回



第2回